

ま  
る  
が  
め

## 週報

2021.3.18  
Vol.58  
No.31  
(2822)

会員数 58名 出席者43名 欠席者15名 免除会員5名  
欠 席 者 麻田・有家・飯間・藤井・和泉享・加内・松山・松村・中野和・中野昌  
大山・山下-会員

前々回出席率 58.20%(3/6)

## MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 岡田 将一郎  
幹 事 陶国 栄帰  
会報委員長 福田 洋子

## お知らせ

- 3月のプログラム  
6 (No.1)-善行表彰式  
11 (No.2)-客話  
18 (No.3)-クラブフォーラム  
25 (No.4)-会員卓話

他RC例会変更

- ニコニコBOX;  
祝誕生月  
谷本君  
祝結婚月  
小山君 山本君  
よいことがありました  
秋山憲夫君

<ニコニコ会計累積/¥243,000>

- がんばるBOX;  
出席できなくて  
中川君  
早退します  
眞鍋君  
富田会員卓話ありがとうございます  
夏見会員皆で頑張りましょう  
岡田君  
徳島へ行って頑張ります!  
皆さんありがとうございました  
桑村君  
桑村さん、出席委員会の顔として  
ご活躍頂きありがとうございました  
卓話を終えて  
富田君  
頑張ります! 宜しくお祈りします  
夏見君

<がんばる会計累積/¥327,000>

## ■会長挨拶

皆さんこんにちは、今日はお手元に先日の善行表彰の記事があると思います。そちらの記事は、月間マルータに掲載予定の記事です。ご存じかと思いますが広報と一緒に配られている地元の情報ミニコミ誌です。地元の企業やイベントなどの特集をはじめに紹介して、あとは主に食べ物関係の紹介かつ広告という感じです。また美容室散髪などのビューティー関係も載っていて、新しいお店探すならば重宝します。毎回のぶあき先生の歯のお話も載ってまして大西先生のイケメンの顔も掲載されています。また、来月配られましたら、見てみてください。

皆さんQRコードをご存じでしょうか。あの四角い点々のマークです、このQRコードいろいろな活用方法があります。一番は、QRコードを読み込むと、そのインターネットの場所に誘導されることです。皆さんのスマホにも、たぶん初めから搭載されています。僕の場合はQRコードスキャナーという名前です。このアプリを指で押しますと、カメラが立ち上がりまして、そのカメラで先ほどのQRコードを写しますと、そのネットの場所に飛びます。いろいろなところでQRコードがありますので、面白半分写してみてもそのままネットにつなげてみてください。今回、お配りした記事にもQRコードがついてると思います。これを先ほど言いましたように、QRコードスキャナーアプリで読み込んで飛んでいただくと、善行表彰の詳しい内容が出てきます。ぜひご覧ください。このように、実際の印刷物では書ききれない内容がこのような仕組みによって、もっと詳しい記事が伝えることが出来ます。これからは、このような形で、紙媒体プラスアルファが増えてくると思います。ちなみに、僕の業界である時計業界ではペーパーレス化が進んでいます。時計のシチズンは取扱説明書を無くしまして、QRコードだけにして、それを読み込むと取り扱い説明書が出てくる説明書に変えました。こういうやり方に対応できない人には不便かもしれませんが、資源を節約するにはとても良いことかもしれません。これからの時代、我々が積極的に対応するようになればいけない時代になりました。新しいことを理解していくのは面倒くさいとは思いますが、人生いつも勉強でやっていきたいと思っています。

そして、今日はとてもうれしいお知らせがございます。4年後のことになりますが、丸亀ロータリークラブから、2670地区のガバナー候補者を出すこととなりました。実質、地区からの要請ですので、この路線で確定かと思えます。ガバナー候補者は、夏見先生です。夏見先生ご挨拶よろしくお祈り申し上げます。

## ■ガバナー選出について

夏見良宏会員

2670地区、2024-2025 ガバナーに選出されました。(ガバナーは四国4県で持ち回り、今年は香川、来年は高知、その後愛媛、徳島と決まっている。ただ、愛媛が諸事情でガバナーを受けることが難しく、2年後の2022-2023年のガバナーを依頼されたタイミングもあったが、丸亀の60周年と重なることもあり、最終的に2024-2025のガバナーを務めることになりました。)岡田会長より4年後のガバナー輩出の際は丸亀ロータリークラブ全体でサポートしていきましょう。

## ■四国ガス 桑村会員の退会について

徳島への異動のため退会となりました。徳島で阿波踊りが開催される際にはぜひ参加にお越し下さい。入れ替わりまして、飯尾浩二さんが入会予定です。

## ■幹事報告

## ①3/11の理事会報告

・プログラムについて ・ガバナー選出について ・新入会員候補者について(四国ガス株式会社 飯尾支店長)

②桑村会員が徳島へ転勤となるため、本日最後の例会参加です。

例会場・事務局

丸亀市塩飽町50-3 丸亀プラザビル5F

■例会事業:クラブフォーラム 富田国際奉仕委員長

「丸亀ロータリーの歴史について」

本来であれば国際奉仕の話ではありますが、コロナ禍の中で国際奉仕活動が叶いませんでしたので、丸亀ロータリークラブの歴史についてお話しします。



丸亀ロータリークラブは昭和38年6月1日に発足しましたが、その10年前、昭和27年に遡ってお話しします。

当時、香川唯一のクラブ、高松ロータリークラブに三宅徳三郎さんがいらっしゃった。三宅さんはガバナーを2回努めたガバナー中のガバナーであり、その方が戦時中に丸亀に疎開していた縁もあり、丸亀ロータリークラブの立ち上げに尽力された。昭和27年の初めての立ち上げに挑戦した際は職業分類が壁となり断念した。その後、昭和37年に四国で2番目、香川で初めてガバナーを務めた際に、丸亀ロータリークラブの立ち上げに再度チャレンジした。

三宅さんは坂出ロータリークラブの立石さんに丸亀ロータリークラブの立ち上げを託し、丸亀信用金庫の宮本正男さんを中心に話が進んだ。明治生まれの三谷さん、入江さん、田井さんと当時35歳の曾川さんがキーメンバーとなり、当初30名で昭和38年6月1日に設立総会を開催、仮クラブ発足し6月27日に承認、創立した。

創立時の三宅様の話として「土壌はよく肥えてなかなか実が実らないことがある。それには色々な原因があるが多くは種まきの時期が悪いか、気候が良くない為である。丸亀という立派な伝統を持つ町にロータリーが実らなかったは、その種まきのチャンスを失った為だったと思う。その証拠に今度は創立僅か1ヶ月足らずでRI加盟されたことで明らかである」と言葉があった。

チャーターナイト(お披露目会)は翌39年5月1日に開催された。当時は368地区(四国全部、兵庫や岡山、広島、鳥取、島根)であった。招待客は800名とクラブ会員と配偶者、家族100名の900名が集まり盛大に開催された。

当時、900名が集まれる会場はなく、商業高校の体育館にて行われた。900人にもなるとイスの手配からバスの乗り入れに渡るまで非常に苦労したそうであった。丸亀駅には歓迎のアーチを作ったり、お城広場にアドバルーンを上げたりと非常に派手かつ盛大なチャーターナイトだった。

その後、初代~2代会長を務めた麻田保英さん、3代は宮本正男さんから始まり、歴代会長の逸話が紹介された。

15代からはチャーターメンバーを外れて油井さんが務め、16代田中さんの頃より時代が変わり始めた。それまでは明治・大正・昭和の戦前生まれと来ていたが、ここから戦後の若い世代が増えてきた。

また、富田会員が会長を務めた30代の時に野球部が設立された。優勝・準優勝チームは甲子園に行けるという話だったので、馬場会員のお父さんを中心に集まったが最初はボロ負けであった。その後、甲子園に記念大会で遠征する機会があり参加した。当時1時間半でチーム負担が36万だったが、非常に貴重な経験で皆楽しんだ。初期の方が少なくなってきたので、昔のことを語り部のようにお伝えできればと思う。